

会 議 要 旨

会議名	館山市図書館協議会
開催日	令和6年3月21日(木)
開催場所	館山市図書館
出席者	委員：土橋純也、金房努、眞田滋子、齋藤実、生稲裕美、 波佐間美和子、関和美 教育委員会：石井教育長、今井教育部長、三浦生涯学習課長 庄司図書館長、相川主任司書
公開・非公開の別	公開 <input type="checkbox"/> 一部非公開 <input checked="" type="checkbox"/> 非公開 <input type="checkbox"/>
非公開の場合の理由	議事(3)その他については、事務局より「館山市図書館施設整備方針に係る検討状況について」を説明するが、本件については、現時点における検討過程の説明であるため。
傍聴者	0名
会議概要・結果等	<p>【会議概要・結果等】</p> <p>1 開会</p> <p>2 教育長あいさつ</p> <p>3 議事 事務局より説明</p> <p>(1) 館山市子ども読書活動推進計画について [資料のとおり]</p> <p>(2) 利用者アンケート実施結果について [資料のとおり]</p> <p>(3) その他 ・館山市図書館施設整備方針に係る検討状況について</p> <p>【質問・意見等】 議事(1) 関連分</p> <p>○『学校における読書活動の推進』について、図書館の職員の皆さん、またボランティアの皆さんからというだけではなくて、子ども同士の中から読書を好きになるような取り組みも重要ではないのかと思う。</p> <p>○『学校における読書活動の推進』に読書感想文のことが入っているが、『読書感想文』はハードルが高く、子どもが読書を楽しむこととは合わないのではないのかと思う。学校内で、例えば卒業までに読みたい本などの『ブックリスト』を作り、啓発しながら本も揃えつつ取り組むことが大事だと思う。</p> <p>○学校で作成するブックリストについて、司書に手伝ってもらえると助かると思う。学校では、タブレットが全員に配布されているので、今後は団体貸出の本についても、また授業中の電子図書館の活用もこれからやっ</p>

ていければと思う。

- 『学童クラブ等への出前講座』において、団体貸出及び移動図書館で本の貸出が行われているが、それ以外に読書が好きになる取り組みができればと思う。
- 『学校における読書活動の推進』について、『朝読書』の枠は週1日でも確保しておくことが大事だと思う。小さいうちから隙間読書の感覚を育てることで、これからの読書生活が豊かになるのかなと思う。もちろんタブレットを使った電子書籍も併用していくことが大事だと思うが、紙の本は絶対残しておいて欲しい。
- 子どもたちが本に親しみやすいように、「子どもたちに本を勧める前に、まず親に勧めろ」ということを言った人もあるが、まず親が本を読むことで、子どもたちもそれを見て自然に本を読むことにつながると思う。今回の計画は子どもに対してのものであるが、親に対しての読み聞かせなども同時にサービスをしていった方がよいのではないかと思う。また、タブレットでの電子図書館の活用など、読書以外の本の活用に『調べる』というものがあり、『調べる学習コンクール』など、生徒同士が調べた結果を発表し合う取組も検討していければと思う。

〔質問・意見等〕 議事 (2) 関連分

- 今回のアンケート結果の中で、医療資料で、生活に密着した資料、医療健康に係るものなどが多く使われているようなので、協力できることは声掛けいただきたい。
- 「利用者アンケート」の実施期間を延ばして回答数が増えるとまたデータも違ってくることになると思う。少し回答数が少ないと思った。

4 閉会